



＼工学研究科最大の講義室が「ネクスクールーム」に！／

西日本高速道路株式会社とネーミングライツ協定を締結

❖ 概要

国立大学法人大阪大学(所在:大阪府吹田市、総長:熊ノ郷 淳、以下「大阪大学」)と西日本高速道路株式会社(本社:大阪市北区、代表取締役社長:芝村善治、以下「NEXCO 西日本」)は、大学施設のネーミングライツ(命名権)取得に関する「ネーミングライツに関する協定書」(以下「協定」)を 2025 年 3 月 14 日に締結しました。

このたび、吹田キャンパス工学研究科 U3棟 211 講義室のネーミングライツ公募に NEXCO 西日本が応募し、選定委員会による審査を経て、ネーミングライツ・パートナーに選ばれました。2025 年 4 月から 2028 年 3 月まで、同施設の名前は「ネクスクールーム (NEXCO ROOM)」となります。この協定締結により、大阪大学における学内施設のネーミングライツは計8件となります。

❖ ネーミングライツ導入の背景

大阪大学は、ネーミングライツ制度を 2018 年 8 月から導入しています。学内施設に企業名等を「愛称」として付与し、そのサインを設置いただく代わりに対価としてネーミングライツ料を得るこの制度は、大学の将来にわたる新たな財源を確保し、教育研究環境の向上と施設の有効活用を目的としています。企業にとっても、学生に企業名や企業の事業に関心を高めてもらう契機となることから、大学でのネーミングライツ取得は近年増加しています。





❖ 「ネクスクールム(NEXCO ROOM)」となった工学研究科 U3棟211講義室について

工学研究科 U3棟211講義室は、工学部・工学研究科で最も大きい講義室です。食堂・購買にほど近く、広場に隣接し、人通りがとても多いエリアに立地しています。

一方、NEXCO 西日本は大阪を創業の地とし、高速道路を中心としたモノづくりを通じ、世の中に貢献する価値を生み出し続けてきました。創業20周年を迎え、さらにその幅を広げるべく、挑戦を続けています。

「ネクスクールム (NEXCO ROOM)」の開設は、大阪大学工学部・工学研究科の人材育成の方針と、技術者の育成を中心に未来を切り拓こうとする NEXCO 西日本の姿勢が合致し、NEXCO 西日本がネーミングライツ公募に応募、選定委員会による審査を経て、ネーミングライツ・パートナーに選ばれたことにより実現しました。これまでも NEXCO 西日本と大阪大学は、[NEXCO 西日本高速道路学共同研究講座](#)の設置など、様々な面で協力をしてきました。今回の協定を機に、教育研究環境のより一層の充実に取り組むとともに、産学連携をさらに強化します。

❖ 施設概要

【場 所】 大阪大学大学院工学研究科 U3棟211講義室 ネクスクールム (NEXCO ROOM)

【所在地】 大阪府吹田市山田丘 2-1